

猛暑

ダブルパンチ!!

物価高

エアコンが不安なく使えるよう

# 電気代補助を

## コロナ第7波から区民のいのちを守る緊急要望書

★共産党区議団が区長に要請

日本共産党北区議員団は25日、花川区長に「熱中症予防に関する緊急要望書」を提出。また、コロナ第7波は7/16~22で4606人となり、第6波のピークの週（1月第5週）の3107人を超え、ますます増える様相のなか、27日にはコロナ第7波への緊急対応を求める要望書」を提出しました。

### 熱中症対策 区長：「交付金の活用も含め効率的・効果的な対策を検討したい」

#### 要望項目

1 生活保護利用者・低所得世帯が電気代の不安なくエアコンを使えるよう、電気代を補助すること。

2 エアコンがない、あるいは故障している生活保護利用者・低所得世帯には、エアコン設置費、修理費を助成すること。

3 北区の公共施設を涼みどころとして開放し、区民に広報すること。

6月の気温としては初めて40度を超えるなど、異常な暑さが続く中、電気代を心配してエアコンの使用を控えることは、命にも関わる問題です。生活保護利用者については、自治体からの給付金は月8000円まで収入認定されないことから、地方創生臨時交付金を活用して電気代やエアコン設置・修理費の助成を行うよう要望。区長は、「交付金の活用も含め効率的・効果的な対策を検討したい」と答えました。像作品を見る会、戦跡巡り、体験を聞く会などの充実を改めて提案しました。のピークの週（1月の第5週）

の3107人を超え、ますます増える様相。区民のいのちを守るために、緊急要望書を北区長あて提出しました。



●ご相談はお気軽に  
090-9240-8066



### コロナ第7波から区民のいのちを守る緊急要望

#### 要望項目

- 1、区内に設置する東京都の無料PCR検査会場を、SNSも活用し積極的に広報し、無症状の段階での感染拡大防止をはかること。また、滝野川地区など検査会場の更なる増設をすすめること。
- 2、高齢者施設のはかに、子ども施設や学校などにおいても定期検査を実施すること。
- 3、北区が国の交付金なども活用し、医師会の協力をえて、発熱外来の体制や2カ所のPCR検査センターを強化すること。
- 4、24時間、土日祝日も対応している東京都の自宅療養サポートセンター（うちさぼ東京）の活用を、区としても広報すること。
- 5、子どもの感染が多い状況をふまえ、子どもの症状に対する観察のポイントやケアについて、市販薬の活用や受診のめやすなど についての情報提供、広報を行うこと。
- 6、オンライン診療や電話による診療で、医師の診察や薬の処方を受けられることや、「無料PCR検査」などで陽性になった時は、改めて検査を受けなくても感染症の診断が受けられる（医師判断により）ことを、積極的に広報すること。
- 7、保健所からの連絡や食糧支援まで数日のタイムラグがあるため、飲料水や食料の備えの協力をよびかけること。
- 8、臨時的な医療施設や療養施設の確保を、東京都とも連携しすすめること。
- 9、保健所への全庁あげでの支援体制を、臨時的に実施すること。
- 10、在宅療養者訪問介護への北区独自のコロナ対応加算の継続を検討すること。
- 11、インフルエンザ同時流行に備え、65歳以上やハイリスク者などへのインフルエンザワクチン接種費用補助を拡充すること。

北区議  
会議員 日本共産党 本田正則 区政レポート

No. 303号2022.08.04

日本共産党北区議員団  
〒114-8508 北区王子本町 1-15-22

# 今年の夏は大いに平和と民主主義（自由と人権やプロパガンダなど）を考えましょう

戦争の悲劇、非人道性、社会的差別を描く映画も多数上映されています。技能実習制度など外国人差別の実態に迫った「ワタシタチハニンゲンダ！」も19日からです。

## 平和都市宣言

真の平和と安全を実現することは、私たちの願いであるとともに、人類共通の悲願であります。

私たちは、日本国憲法に掲げられた恒久平和の理念に基づき、平和で自由な共同社会の実現に向けて努力しています。

人間のぬくもりを感じるふるさと、美しい自然をこれから生れ育つ子ども達に伝えることは、私たちに課せられた大きな責務であります。

私たちは、わが国が非核三原則を堅持することを求めるとともに、心から世界の恒久平和と永遠の繁栄を願いつつ、ここに北区が平和都市であることを宣言します。

昭和61年3月15日 東京都北区

**北区平和祈念週間** 北区平和都市宣言を記念  
今年は8/2(火)～8/6(土)

詳細は北区ニュース 7/20号で

**北とびあさくらホールで**

8/2 午後1時 戦没者追悼の集い 北区遺族会主催

**北とびあつつじホールで**

8/6「蒼い記憶」上映会 中国残留邦人等支援事業

問い合わせ先 生活支援課生活支援係

**北とびあ展示ホールで**

8/2～8/6 午前10時～午後6時 平和展

**各図書館で** 7/29～8/31 平和図書コーナー

8/6 9時半 親子で学ぶ平和バスツアー

9/22,10/22 9時 北区平和バスツアー

**ロシアによる核脅迫が続く中 核廃絶実行今こそ  
核兵器禁止条約発行後初のNPT再検討会議開催(8/1～8/30)**

核兵器は廃絶しかありません。

**キノコ雲の下で何が起きていたかしっかり学び、語り継ぎましょう  
二度と再び核爆発の惨禍を起こさないように力を合わせましょう。**

**東田端の小さな映画館  
シネマ・チュプキ・タバタで一般公開**

ピーター・タウンゼンド氏が、長崎で出会った谷口稜暉氏一生涯をかけ核廃絶を世界に訴え続けた人(16歳で郵便配達途中に被爆)一との出会い・交流を描いたノンフィクション小説「THE POSTMAN OF NAGASAKI」。

この映画は、タウンゼンド氏の娘であり、女優のイザベル・タウンゼンドさんが、父親の著書を頼りに長崎でその足跡をたどり、父と谷口さんの想いをひもといていく物語。



「長崎の郵便配達」  
8/5(金)～18日(木)  
10:30～12:07 ※水曜日

この映画は、タウンゼンド氏の娘であり、女優のイザベル・タウンゼンドさんが、父親の著書を頼りに長崎でその足跡をたどり、父と谷口さんの想いをひもといていく物語。

チュプキは「核兵器」という言葉がリアルに響く今こそ、平和の願いを誰かに“配達”してほしい。父から娘へのメッセージが、今、あなたの元へ」と訴えています。



**「あの日のオルガン」**  
8/1(月)～16日(火)  
12:40～14:39 ※水曜日



など同時上映です

## 「第27回平和のための北区の戦争展」

8/20(土)～8/21(日)北とびあ地下展示ホール

今回のメインテーマは「日本国憲法」

ロシアのウクライナ侵攻により、世界の平和秩序が脅かされ動揺が走っています。どんな争いも武力による解決を否定し、平和な世界に人々が生存する権利を宣言、その実現のために日本が貢献することを誓った「日本国憲法」の意義をみなで考える戦争展にしたいと思っています。

どうぞ力が入った展示をご覧ください。以下の上映も

- 8/20 14:30 アニメ「クロがいた夏」
- 17:00 NHK スペシャル「日本国憲法誕生」
- 8/21 10:00 映画「ベアテの贈り物」
- 14:30 アニメ「広島に一番電車が走った」
- 15:30 アニメ「ぼくの防空壕」

